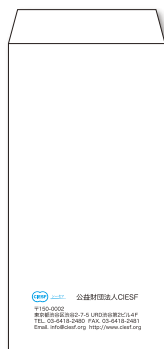
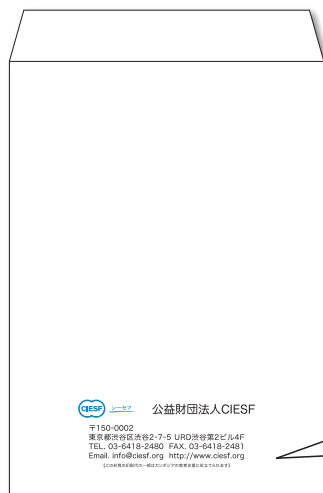




カンボジアの未来のために教育支援を。

名刺または封筒をご発注いただくことにより、
代金の一部をカンボジアの教育支援のために
CIESFへ寄付することができます。



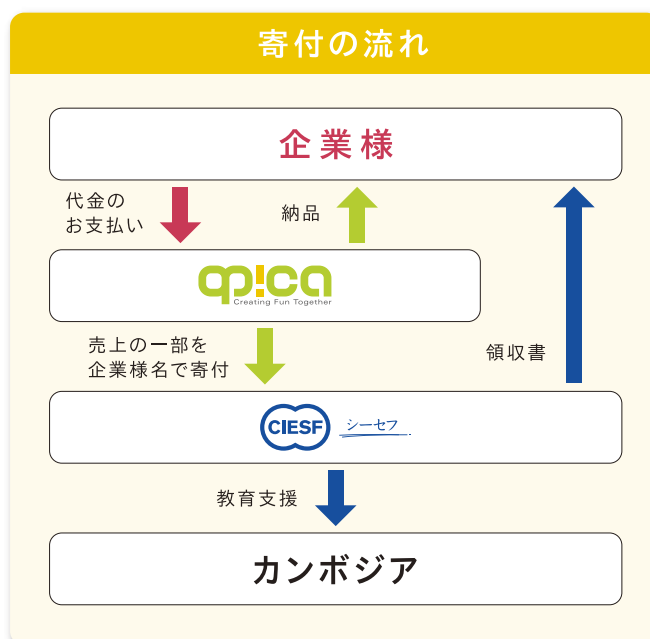
下記の様に一文を入れることができます。

mail: info@cresf.org <http://www.cresf.org>

【この封筒の印刷代の一部はカンボジアの教育支援に役立てられます】

※画像はイメージです

寄付の流れ



● CIESF (シーセフ) の支援活動

今、カンボジアに最も大切なことは、 「教育の質」の向上です。



なぜカンボジア？

約 40 年前、ポルポトの独裁政権によって、カンボジアでは医者や教師といった知識層のほとんどが抹殺されてしまいました。めがねをかけていただけで教養があるとみなされ、殺されました。独裁政権崩壊後は、わずかに字が読めた人が先生になりました。その影響もあり、現在のカンボジアの先生のレベルは、日本の小学生並みだといわれています。カンボジアでは「教育の質」に問題があります。



なぜ教育支援？

各国のボランティア団体などがカンボジアにたくさんの学校を建設してくれました。学校の数としてはそれほど少なくはないといえます。問題は、先生の数と質です。せっかく学校が建っても、そこで教える先生がいないこともあります。カンボジアの先生は、給料が安いいため副業をしなければ生活ができません。そのため授業を休んで働きに行ってしまうこともあります。また、カンボジアでは暗記が中心の教育を行っているため、理科の実験経験のない先生、分度器やコンパスの使い方がわからない先生がほとんどです。このような教育環境で本当に人々の生活は向上するのでしょうか？ まずは、先生のレベルアップが必要です。



CIESF (シーセフ) の具体的な教育支援って？

CIESF では、先生になる人が 2 年間通う教員養成校に、日本から教育アドバイザーを派遣しています。日本で十分な教員経験を積んだベテラン教師が、教員養成校の教官にアドバイスをしながら一緒に学生を指導します。カンボジアの教育に適した指導案を教官と一緒に作成し、未来の先生のレベルアップに向けた活動をしています。この活動が CIESF の「国境なき教師団」です。先生のレベルアップがあってこそ、カンボジアの「教育の質」の向上につながっていくのです。



すべてのはじまりは教育であり、
カンボジアが自らの手で発展するには、教育支援が最も重要です。
「カンボジアに笑顔を」を合言葉に、私たちは教育支援を続けます。



ひとつでも多くの 笑顔を増やす活動 に
ご支援くださる方々をお待ちしています。

CIESF 理事長 **大久保 孝夫**

『寄付ができる名刺、封筒』のご発注を通して、教育支援をお願いいたします。



● CIESF (シーセフ) 支援活動に関するお問い合わせ

公益財団法人 CIESF 事務局 TEL.03-6418-2480

<http://www.ciesf.org>